

出産直後、家事や育児に不安なときは

～使えるサービスもあるので、まず相談してみよう～

あれ、里帰り出産しないの？

はい。実家も都合があるので、大津町で産むことにしました。

①

新型コロナウイルスなどで、里帰り出産しない人もいるよね。旦那は一人だしよ。出産後、家事や育児は大丈夫？

②

出産後、母体が元に戻るまで通常6～8週間。無理しないで、赤ちゃんの育ちなど不安に思ったら、子育て支援センターなどに気軽に電話相談してね。

③

そんなときは「ママヘルプ」！

④

※おおむね産後6カ月までの乳児がいる世帯対象。利用料金、事前登録必要。

お問い合わせ相談窓口

●「ママヘルプ」：大津町子育て支援センター
●子育て相談：大津町子育て支援センター
あぼり 美咲野広場
役場健康保険課 母子保健係

☎096(294)9511
☎096(294)9511
☎096(294)7604
☎096(294)1075

わくわく子育て

13

子育てイベントカレンダーで最新情報をゲットしよう！

子育てカフェ(月1回)

電話で育児相談できます
保健師や児童発達専門家などが対応します。お気軽に！

日時 7月29日(水)
10:00～12:00

協力 ペアレントプログラム・ネットワーク

役場子育て支援課
☎096(293)5981

学校での取り組みなどをご紹介

●問い合わせ 役場学校教育課 学務係 ☎096(293)3349

学校再開！交通ルールを守ろう

町内の各小中学校で例年4月から5月に行われている交通安全教室が大津北小学校で6月16日に行われました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で休校が続いていたため、例年より遅れましたが、学校も再開され児童たちも通学など外に出る機会が増えるため開催されました。講師として大津地区交通安全協会から交通安全教育講習員、町からは交通指導員が派遣され、児童は自転車が発進する際の安全確認など正しい交通ルールを熱心に学びました。

安全確認！

飛び出し注意！

交通指導員からのお願い

交通安全教室では交通安全教育講習員と一緒に、見えづらい交差点などの左右安全確認や、交差点進入方法、横断歩道の渡り方などを指導しています。運転者は児童の自転車には十分注意して安全運転をお願いします。

大津町交通指導隊 隊長 岡田磯雄さん

自転車安全利用5則

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - (1)飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - (2)夜間はライトを点灯
 - (3)交差点では信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤子どもはヘルメットを着用

OZU DISCOVERY CORNER

国際交流員 マシュー・サイバート

国際交流員として5年間さまざまな形で町に貢献してくださったマシュー・サイバートさんが、8月13日をもって任期を満了されアメリカに帰ることとなりました。今回はこれまで大津町で出会った人や活動内容について一部紹介します。

町内の園児や児童・生徒と一緒に英語を勉強しました

スクールコンサートなどで歌やヴァイオリンを披露しました

大津太鼓など日本文化や大津町の伝統文化を体験しました

来日当初のマシューさん(平成27年)

現在のマシューさん

時間の流れは誰も止めることはできません。しかし、この素敵な大津町で過ごした5年間は私にとってかけがえのない宝物です。私の成長を見守ってくださった皆さん、アメリカの文化や言語を学んで接してくださった皆さん、有名人のように声をかけてくださった皆さん、本当にありがとうございました。残りのわずかな時間ですが精一杯皆さんと過ごしたいと思います。今まで大変お世話になりました。

大津町地域おこし協力隊

地域おこし協力隊の活動を紹介していくコーナーです。今回は、5月30日に行われた活動報告会(肥後おおづスポーツ文化コミッション報告会と合同)について紹介します。

米山・古城ジビエ交流会

町の現状と文化・魅力を知るために区長さん回りをを行い、過疎化地区を盛り上げるために第一歩として「米山・古城でジビエ交流会」を開催しました。古民家を利用した店舗や農泊など、人とのつながりを大切にした体験型イベントへとつなげていきたいです。

地域おこし協力隊 いえいり 家の 広宣さん

大津よかところオープンカフェ

子どもと一緒に遊べる場所が少ない。などの解決を目指し、交流センターで「大津よかところオープンカフェ」を開催しました。今年度は地域おこし協力隊の体験動画やフリーペーパーの作成により、大津町の元気・感動・つながりを発信したいと考えています。

地域おこし協力隊 かわの ともみ 川野 智史さん

肥後おおづスポーツ文化コミッション

「剣道・居合・弓道・お茶・梅の造花」などの文化活動や「川下り・サイクリング」などの野外活動について各団体と協力しながら体験型観光としての商品開発を行いました。今後はさらに、大津町ならではのものや生活そのものに価値を見出していきます。

肥後おおづスポーツ文化コミッションディレクター 斎藤 陽子さん

報告会の詳しい内容(動画)はこちら

地域おこし協力隊 Facebookはこちら